



令和5年12月5日
令和5年度学校だより NO.33④
加古川市立平荘小学校

もちつきを行いました（3・4年生）

11月30日（木）に、3・4年生が、今年環境体験学習で収穫したもち米を使って、もちつきを行いました。

昨年・一昨年と、コロナの影響で、いろいろと制限がありましたが、やっとコロナ前にもどしつつ、もちつき体験を行うことができました。

地域の環境ボランティアさんの協力を得ながら実施しました。



一人につき10回ずつもちつきをしました。



仕上げは、ボランティアさんにいただきました。



自分のおもちは、自分で丸めました。白もちとあんこのもちときな粉のもちを作りました。



感謝の会を行いました（3・4年生）

今年一年、田おこしから代かき、田植え、田んぼの管理、案山子づくり、稲刈り、脱穀、もちつきと、地域の環境ボランティアの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。子どもたちは、感謝の気持ちを『感謝の会』という形でボランティアさんに表しました。



平荘小学校の米作りは、「ゆとり教育」の始まり（2002年）からスタートしたそうです。ほぼ、本校の特色である「狂言学習」と同時期からのスタートです。

米作りを通して、多くの知識と豊かな情操を養うことができました。

地域ボランティアの皆様には、20年以上も平荘小学校の子どもたちのためにご尽力いただき、大変感謝申し上げます。

子どもたちは、劇あり、クイズあり、プレゼントあり、歌のプレゼントありと、精一杯の感謝の気持ちを込めておもてなしをしました。肩たたきもプレゼントしました。

ボランティアの皆様、本当にお世話になりました。ありがとうございました。